

2011 年 7 月 13 日

各 位

上場会社名 中外製薬株式会社
コード番号 4519（東証 第一部）
本社所在地 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
代 表 者 代表取締役社長 永山 治
問い合わせ先 責任者役職名 広報 IR 部長
氏 名 千葉 暢幸
電 話 番 号 03(3273)0881

「東日本大震災」の影響に関するお知らせ

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々のご遺族に深くお悔やみ申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

この地震による当社グループの被災状況につきましては、4 月 4 日に公表しておりますが、本日まで確認した最新の復旧状況を下記の通りお知らせいたします。

1. 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場（栃木県宇都宮市）について

当工場ではバイオ医薬品の原薬・製剤製造等を行っております。被災した建物・設備等につきましては当初 9 月に復旧の見込みとお伝えしておりましたが、現時点での状況をお知らせいたします。

（1）製剤・包装・試験・出荷に係る設備は 6 月末までにほぼ復旧しました。

（2）アクテムラ原薬製造設備につきましては、震災による破損は軽微でしたが、停電の影響により運転を休止しておりました。今般、当該製造設備のバリデーションや試運転が完了しましたので、7 月末より運転可能となる見込みです。なお、アクテムラ原薬につきましては、震災前の段階で十分な量を製造済みでしたので、震災による原薬供給への支障は生じておりません。

これによりほぼ全ての設備が、当初見込みより 1 ヶ月以上早い 8 月から稼働となる予定です。

なお、上記復旧作業と並行して、一部の製品につきましては、当社グループ内の他工場への生産機能移転や他社への生産委託を行ってまいりましたが、7 月中には当工場より出荷していたほぼ全ての製品を出荷できる見込みです。

2. 委託製造会社について

一部の委託製造会社の生産設備が被災し操業停止となったため、他社への生産委託や緊急輸入などの対応を行ってまいりました。当該委託製造会社におきましては、当社の製品製造にかかわる機能を順次再開し、9 月には復旧を終え、10 月中旬までにほぼ全ての製品の工場出荷が再開される見通しです。

3. 電力供給に支障が生じた場合の影響について

当社は東京電力管区内に宇都宮と浮間の二工場を有しております。

これら工場におきましても節電に努めてまいりますが、併せて猛暑時等において電力供給に支障（数時間の停電）が生じた場合に備えて、次の対策を実施しております。

宇都宮工場におきましては、無停電電源装置（UPS）や発電機を増設致します。これにより、停電によるバイオ原薬ならびに製剤製造への影響は回避可能と考えております。

浮間工場におきましては、製剤製造設備についてはUPSや発電機の設置により停電の影響は回避可能と考えております。原薬製造については、現時点では、生産の前倒し調整を行い、適正な在庫量を確保することで停電の影響を回避する予定です。

4. 業績への影響について

「東日本大震災」の当社業績全体への影響は現在引き続き精査中です。必要に応じて7月21日予定の第2四半期決算発表においてお知らせする予定です。

以上